

岡本キャンパス(全日制)

【対面式】

入学式翌日の4月9日(水)に、両キャンパスの生徒が集まって、新入生との対面式を行いました。全生徒が参加してのクイズ大会では、先輩と後輩が入り混じって体育館内を移動し、全問正解を目指して競い合いました。部活動紹介では、工夫を凝らしたパフォーマンスや楽しそうな雰囲気に、新入生たちが目を輝かせていました。先輩たちの温かい歓迎を受けて、いよいよ充実した高校生活が始まります。

【生徒会長から新入生へ】

飛騨高山高校の魅力の一つは、県内最大規模の学校ということです。多くの学科、部活動の仲間と関わり、自分の視野を広げることができます。高校生活の3年間はあっという間です。私たちと一緒に様々な行事や学びを通して、たくさんの思い出を作りましょう！
(普通科3年 高田 朱莉 東山中出身)



山田キャンパス(全日制)

『自分たちで創る 気づきがいっぱいの農業クラブ』 ー 農業クラブ会長 山崎あき さんに聞く ー

山田キャンパスには農業を学ぶ4つの学科がありますが、すべての生徒が「農業クラブ」活動に取り組み、楽しく学んでいます。今回は農業クラブ会長の山崎あきさん(動物科学科3年)に活動の魅力について聞いてみました。



Q 農業クラブ会長としてやりたいことは？

「自分たちで創る、楽しい農業クラブを目指したい。」

Q 自分たちで創る、楽しい活動とは？

「学科を越えて学びあう、例えばお互いの研究発表を見て、新しい視点を得られるような場にしたい。」

Q 面白いと思う活動を一つ教えてください

「農業鑑定競技(農業に関する実物の活用力を問う競技)は、20秒の回答時間もあってドキドキ・わくわく(笑)、自分が学んだことが力試してきて面白い。」

Q 最後に、ズバリ農業クラブの醍醐味は？

「動物や植物に直接触れて活動するから、気づきがいっぱいあります。「なぜ・どうして」を自分たちで解決できることが活動の一番の醍醐味ですね。」

ー今年も「農業クラブ」に期待の山田キャンパスですー

岡本キャンパス(定時制)

4月8日(火)に入学式が挙行されました。今年度の入学生、27名を迎えた式典では、山田 果蓮さん(東山中)が入学生を代表し高校生活への決意を宣誓しました。



9日(水)には生徒会による給食オリエンテーションや対面式が行われました。代表の高原詩多さん(松倉中)が高校生活への抱負を述べました。その後は生徒会執行部や部活動、同好会の紹介や「定時制の一年間の流れ」についての説明を在校生より受け、一年次生はこれからの高校生活を思い描くことができました。

岡本キャンパス(通信制)

4月7日(月)に入学式が挙行されました。新入生代表として片桐彩花さん(萩原南中出身)が宣誓し、新・転・編入生合わせて24名が新たに通信制で学ぶことになりました。10日には、入学生対象の「プレスクーリング」を行いました。今年も新しい仲間を加え、新たな学びがスタートしました。



通信制では、年間30日程度のスクーリング(登校日)があり、スクーリングの出席とレポートの提出、定期考査に合格することで、最短3年間で高校を卒業することができます。自学自習を基本とし、自己管理能力や継続力、自分で問題を解決する能力、そして社会性を磨くことができます。また、通信制では「気長・丁寧・親切」をモットーとしながら、生徒一人ひとりのペースとニーズに対応できるよう、サポート体制も充実させています。